

件名：在ニュージーランド日本国大使館メールマガジン（2018年第4号）

在留邦人の皆さまへ

日頃から、当館の諸活動に御関心をお持ちいただき感謝申し上げます。

本年の当館メールマガジン第4号（2018年4月）を配信しますので、御意見・御要望等があれば、随時お寄せくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 安全対策連絡協議会の開催報告について

3月27日、平成29年度第2回安全対策連絡協議会が当館において開催され、ウェリントン商工会、ウェリントン補習授業校、三月会、IPUから邦人代表9人が参加されました。今回の協議会では、最近の域内テロ関連事案と安全対策及び最近のNZの治安情勢について話し合うとともに、当館から、在留選挙登録、・ジャパンレールパスを利用するために必要な書類、・クック諸島の安全対策基礎データ改訂と「たびレジ」登録について御案内しました。また、今回は特に現役日系警察官から、ウェリントンの治安・安全情勢について説明があり、当地において安全に暮らすための留意点や心得等について幅広く意見交換いたしました。

http://www.nz.emb-japan.go.jp/visiting_japan/consular_j.html

2 平成30年度後期分教科書の申込みについて

先月号でもお知らせしましたが、当館では、日本国籍を有し、かつNZに長期滞在する義務教育学齢期の子女を対象に教科書を配布しています。配布を希望される方は、当館HP上の申請フォームからオンラインで申請してください。締切りは4月30日までです。また、補習授業校在籍者に対しては、学校から教科書が配布されますので、申込みは不要です。なお、後期分の配布対象は小学部のみで、中学部の配布はありません。

http://www.nz.emb-japan.go.jp/visiting_japan/visiting_japan_Textbooks_j.html

3 4月の月例日本映画上映会－「明日への遺言」

第二次世界大戦後、無差別爆撃を実行した米軍搭乗員処刑の罪に問われた東海軍司令官・岡田資中将（藤田まこと）の法廷闘争を描いた映画です。妻・温子（富司純子）とその家族が傍聴席から見守る中、フェザーストン主任弁護士（ロバート・レッサー）と共に、米軍の無差別爆撃は国際法に違反するものと主張します。自らこれを「法戦」と名付け、部下を守り、全責任を負う証言を続けるその姿は次第にアメリカ人検察官や裁判官の心を動かしていくが、処刑は爆撃に対する報復ではなく軍律に基づいた処罰だと主張し、有罪となる物語です。

監督：小泉堯史 上映時間：110分／PG／2008年公開 ジャンル：ドラマ

日時：4月24日(火)、26日(木) 17時45分～（日本紹介DVD上映約15分後本編）

場所 : Level 18, The Majestic Centre, 100 Willis Street, Wellington

定員 : 60 名 先着順 ☆英語字幕付, 入場無料

詳細 : http://www.nz.emb-japan.go.jp/itprtop_en/

4 スパーラグビー “サンウルブズ対ハリケーンズ”

日本のラグビーチーム “サンウルブズ” が, ハリケーンズチームとの試合を下記の日程で行いますので, 是非応援に駆けつけましょう。

日時 : 4 月 27 日 (金) 19 時 35 分キックオフ

試合会場 : ウェストパック・スタジアム(ウェリントン)

チケット購入については, 下記のリンクを御参照願います。

<http://www.ticketdirect.co.nz/event/details/169328/hurricanes-vs-sunwolves>

* ブロンド席のチケットを購入希望の方は, プロモーションコード **SUNWOLVES** を入力すると, \$13.50 で購入できます。(通常価格\$23.50)